

2019年12月12日

2018（平成30）年度に係る業務執行状況の確認結果について

国立大学法人豊橋技術科学大学学長選考会議

国立大学法人豊橋技術科学大学学長選考会議規則第4条第2項の規定に基づく、2018（平成30）年度に係る学長の業務執行状況の確認結果について、下記のとおり公表します。

【確認結果】

大西学長は、学長選考基準に掲げる資質・能力を存分に発揮し、大学憲章に掲げる教育・研究・国際化等の目標達成に向け、所信表明で示した取組に対し熱意を持って遂行しており、特に以下の取組みについて、高く評価する。

教育に関しては、海外実務訓練数が過去最高を記録、バイリンガル講義が50%近くまで増加した他、継続的な「教員英語力集中強化プログラム」「交流協定校の担当教員の拡大」「グローバル教員研修プログラム」「国際的な研究者育成事業等の活用」を実施し、学生・教職員の国際的通用性を高めた。また、外国人学生の人数・比率とも過去最高を記録するなど、多文化共生・グローバルキャンパス化が一層加速した。

研究に関しては、融合研究を軸とした研究力強化に向け、エレクトロニクス先端融合研究所の体制を強化した他、研究支援として、University Research Administrator（URA）、科学技術コーディネーター、教員によるチームにおいて競争的資金の申請体制整備といった取組を積極的に推進し、平成30年度における自己収入比率が前年度より増加した。

また、課外活動への支援等積極的な学生支援を行った他、高等専門学校との連携教育プログラムの設置、長岡技術科学大学との経営改革促進補助金への共同申請等、三機関連携を一層強化させた。

上記等により、年度計画等に沿った業務が着実に実施されていると認められることから、適正な業務執行がなされたものと判断する。

【確認内容】

1. 確認方法等の根拠

「国立大学法人豊橋技術科学大学学長の業務執行状況の確認及び業績評価に係る取扱いについて（平成27年6月22日国立大学法人豊橋技術科学大学学長選考会議決定）」

2. 対象年度：2018（平成30）年度

3. 業務執行状況の確認資料

- ・ 学長選考基準
- ・ 所信表明書
- ・ 監査報告書
- ・ 2018（平成 30）年度に係る業務の実績に関する評価の結果
- ・ 大西プラン 2018

4. 確認プロセス

（1）2019 年度第 2 回学長選考会議（2019 年 6 月 27 日）

- ・ 学長ヒアリング
- ・ 監事との意見交換

（2）2019 年度第 6 回学長選考会議（2019 年 11 月 25 日）

- ・ 国立大学法人評価委員会が行う平成 30 年度に係る業務の実績に関する評価の結果を確認